



社報 あそみや

令和 5 年 1 月 1 日

第 85 号

発行所

阿蘇神社社務所

多良見町化屋 862

☎ 0957-43-5235

— 初 詣 —

阿蘇神社 <http://asojinja.jp>

慶 春

令和五年の初春を寿ぎ、氏子崇敬者皆々様のご多样を祈念申し上げますと共に、本年も昨年同様のご交誼とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

風さゆるみ冬は過ぎて

まちまちし

八重桜咲く春となりたり

昭和天皇(昭和二十七年歌会始)

昭和二十七年四月二十六日にサ

シフランシスコ講和条約が発効されました。終戦から七年、日本の主権が回復した年に詠まれたものです。苦難に耐えながら待ちに待った主権回復の喜びを感じ取ることができます。

令和二年一月に日本で最初の感染者が確認されてより三年、コロナ終息の兆しは未だに見えません。然し乍ら必ず平穏な日常を取り戻すことが出来ると信じています。

敬 神 生 活 の 綱 領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培い、大平を開くの基である。神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。ここにこの綱領をかかげて向ふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。神の恵みと祖先の恩とに感謝し、

明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと
一、世のため人のために奉仕し、神のみこともちとして世をつくり固め成すこと
一、大御心をいただきてむづび和らぎ、
国の降昌と世界の共存共榮とを祈ること

阿蘇神社

宮司 大 島 大 明

開運招福 豆撒き奉仕者募集 節分祭 !!

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日(金曜日)に行われます。

諫早市を代表する迎春行事の一

つである阿蘇神社の節分祭には、毎年町内外より多くの方が、一年間の福を求めて参拝されます。

しかしコロナ禍のため二年続けて仮設舞台を組んでの豆撒き行事が中止となっています。今年はワクチンの接種も進んでおり、感染状況を勘案しながら節分行事を実施することになりました。

豆撒き行事の参加者は募集しますが、感染状況により、行事内容を変更することもありますので、ご容赦願います。

【節分祭実施要項】

◎豆撒き行事 参加者募集 ◎

二月三日(金曜日)
豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分
二回目 午後七時四十分
三回目 午後八時四十分

※袴への着替えのため、いずれも

四十年前には神社に集合してい

ただきます。

二、募集人員

各回 六名 合計十八名

男女は不問ですが、子供は六名中二名とします。

三、参加料

大人 八千円・子供 五千円

記念写真・記念品を贈呈

四、申込方法

住所・氏名・生年月日・電話

番号と希望する豆撒きの時間を紙に書いて、参加料を添えて社務所へお届けください。定員になり次第締め切りますので、希望者はお早めに申込みをお願いいたします。

電 話 四三一五二三五

ファックス 四三一二一八三

◎火焼神事へのお願い ◎

①火焼神事は、午後九時で終了します。

②神棚・神殿は一つにまとめて陶器・ガラス製の付属品は分けてお持ちください。

③ビニール袋ではなく、新聞紙または紙袋でお持ち下さい。

④人形(雛人形、武者人形など)は可ですが、ケースのガラスは自宅で処分して下さい。また、ぬいぐるみは不可ですので自宅で処分してください。

⑤神社と関係ないものは持ち込み下さい。

今年の年男・年女(卯歳)
平成二十三年生、平成十一年生
昭和六十二年生、昭和五十年生
昭和三十八年生、昭和二十六年生
昭和十四年生



一 豆打ち神事 一

◎節分祭へご協賛のお願い
節分祭の行事には例年多大の経費を要します。小規模神社のため、現在も多数の商社・個人より協賛金をいただいて運営しておりますが、近年は諸物価が高騰し苦慮いたしております。
開運招福を祈願する「節分祭」に皆様方の御厚志を賜りますようお願いいたします。

◇協賛金の募集要項

一、協賛社(者)への対応
・節分祭から紀元祭まで社頭名札を掲げます

・節分祭後に開運招福祈願の縁起物(招福飾り)をお届けします。

・年末には干支土鉢・神社暦などをお届けします。



一 招福飾り 一

令和四年 新嘗祭終了 !!

十一月二十三日に恒例の新嘗祭が斎行されました。新嘗祭は宮中

祭祀のひとつで、全国より献上された新穀を、天皇自ら天神地祇に供え、また自ら食する儀式で全国の神社も同日に新穀を供えて秋の稔りを感じて祭典を行います。

阿蘇神社では田植え後の田祈禱祭を五穀豊穰の祈念(願掛け)の

祭、秋の新嘗祭は願成就の感謝の祭として行われています。十一月

半ばに入り全国的にコロナの感染者数が急増、感染防止の対策を講

じての祭典となりました。

饌、左右の柱には懸税(かけぢから)の稻穂の束が掲げられました。先

す宮司が五穀豊穰の感謝と諸産業への更なる御加護を祈念、コロナ

の収束を祈念する祝詞を奏上しました。その後参列者の代表が玉串

奉奠を行いました。

祭典総一役 北島勝三総作会長
が主催者として挨拶、次いで J A
長崎せいか谷口謙太郎常務理事が

長嶋せいて名口説力即常理事が農業生産者を代表し、また諫早市商工会北島守幸会長が商工業者を代表して交々挨拶を行いました。

新嘗祭に際し以下のとおりご奉納	★新嘗祭への奉納★【敬称略】
◇懸 税	松山秀明
◇献 穀米	神社庁西彼支部 森 健志朗
◇蜜 柑	J A長崎せいひ喜々津支店 秋義
◇献 酒	十八親和銀行多良見町 支店長 滝川智也
◇初穂料	たちばな信用金庫多良見支店長 山下圭
株森開発・針尾憲一、(有)森商會・ 森 誠司、(株)雄苑・松山敏雄、J A長崎せいひ常務理事・谷口謙太郎、JA長崎せいひ喜々津支店長 森 浩幸、辻 秋義、諫早市商工 会長・北島守幸、(株)溝上建装・溝上元規、溝上秀盛、高柳伸市、峰 輝雄、清水光一、西原三千男、川 口 勉、山下彥幸、高橋宏一、前 山茂大、石丸昌則、森 英敏、原 口博道、嶋田正幸、中路英憲、 田和幸、川崎 刚、北島勝幸、石 場弘之、福田泰昭、坂井義則、 田眞昭、高嶋正則、松山 司	新嘗祭に際し以下のとおりご奉納 を賜りました。

◆総代会便り◆

十二月四日(日曜)に恒例の注連縄つくりが行われました。注連縄つくりは、元文二年二月義貞

「くりは 平成十二年に評議員会で決定された総代会の事業で絶え
ること無く続発されて、ます。

元総代、元評議員、有志の方など
当日は神社総代、評議員の他に

注連縄は十二月十八日に神社総代の手により取り付けられます。注連縄つくりに参加されました。皆様方にご慰労とお礼を申し上げます。有難うございました。

②初詣参拝者へのお願い

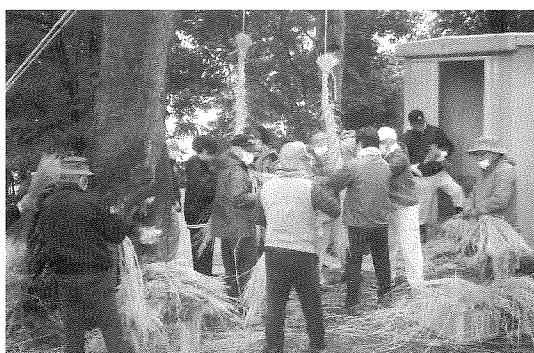
・手水舎は使用できますが、手拭きのタオルは用意していません

・参拝後は傍らに「手指消毒液」を用意しますのでご利用下さい。

恒例の樽酒(御祝酒)に今年も中止とします。

・授与所(テント)には飛沫防止のビニールシートを設置します。

参拝時にマスクの着用と咳エチケットをお願いいたします。



一 作業風景 一

◎祝祭日には国旗を掲げてお祝いいたしましょう
◎お正月には新しい御神礼おふだを受けて家庭に祀りましょう

卷之三

初詣は印旛神社へ!!
一年の計は元旦にあり

ご家族お揃いで阿蘇神社へご参拝下さい

令和5年 算賀表

(年齢は数え年)

厄入	男	41歳	昭和58年生
	女	33歳	平成3年生
厄払	男	42歳	昭和57年生
	女	34歳	平成2年生

その他の大臣の年

男 25歳 平成11年生
女 19歳 平成17年生

◎ その他、男女とも22歳、
28歳、37歳、49歳、52歳、
58歳が厄年とされています。

還	暦	61歳	昭和38年生
古	稀	70歳	昭和29年生
喜	寿	77歳	昭和22年生
傘	寿	80歳	昭和19年生
米	寿	88歳	昭和11年生
◎その他、90歳を卒(卒)寿、 99歳を白寿、100歳を上寿 といいます			

参賀は人生の節目です。
神様に報告をいたしましょう。

顧みれば昭和六十三年九月に着任して三十四年、大過なく宮司として神明に奉仕できましたことを感謝いたしております▼コロナのワクチン接種率が向上し、各地の行事も除々に再開されていくようです▼多良見町内の行事は昨年まで総て中止、淋しい日々が続いていますが、今年は実施出来るのではと期待しています▼寒さの厳しい日が続きますが、三密を避けながらご自愛専一にお過し下さい。

お知らせ

◎新年の御祈願は元旦午前零時よ

会社・団体の新年の祈願祭も随時受け付けています。

開運招福。家內安全
商賈繁昌。建康所願

◎交通安全祈願 他

◎神社の駐車場は台数に限りがあります。ご参拝の皆様方にはご不便をお掛けいたしますが、ご容赦のほどお願いいたします。

十二月三十一日午後四時	大祓式
午後十一時	除夜祭
一月一日午前零時	歳旦祭
一月三日午前八時	元始祭
二月三日午後五時	節分祭
二月十一日午前十時	紀元祭
都山流尺八愛好会による尺八の奉納演奏があります。	火焼神事 豆撒行事 引き続き
ご家族ご近所お誘い合わせ、ご参列下さい。	てみませんか。

◆編集後記◆

監事　月月月月月　總代會長阿蘇神社宮司
峰丸高嶋坂井福田石場北島勝幸大島大明
輝昌正則眞昭泰昭弘之司

謹賀新年

